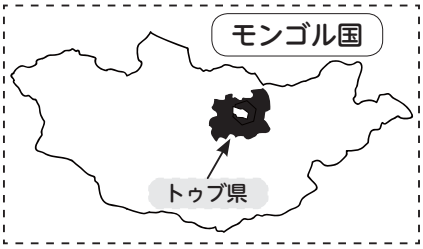
国際交流員オギー通信

Сайн байна уу
サイン バイノー！
（モンゴル語で「こんにちは」）

トゥブ県の観光スポット

問合先　自治振興課

泉佐野市の友好都市であるモンゴル国トゥブ県は首都のウランバートルを取り巻くように位置します。面積は7万4,042.37㎢で、歴史的・文化的な名所が多く、首都や国際空港から近いため、海外からの観光客が最も訪れている県となっています。では、ウランバートル市から日帰りできるトゥブ県内の観光スポットを紹介します。



チンギスハーン騎馬像

【チンギスハーン騎馬像】

トゥブ県のエルデネ郡に位置する騎馬像はウランバートル市から東に約50㎞の位置にあり、台座を含めると高さが40mを超える巨大な騎馬像です。馬の頭の部分は展望台になっており、高い場所からモンゴルの大草原の絶景を楽しむことができます。

【アグラグ・ブテール寺院】

寺院は、ウランバートルから西に約100㎞、トゥブ県ボロノール郡に位置します。寺院の内部は博物館になっており、岩の多い山奥に建てられています。山道をハイキングしながら、モンゴルの美しい自然を楽しむことができます。

アグラグ・ブテール寺院

【ホスタイ国立公園】

ウランバートルから北西に約100㎞、トゥブ県アルタンブァグ・アルガラント・バヤンハンガイ郡に位置する大自然に恵まれた公園です。この公園は、国が1998年に特別保護地区として指定しており、公園には野生の馬「タヒ」が生息します。また紀元前6～8世紀から残る有名な「人石」や古い寺院遺跡が数多くあり、モンゴルの大自然を楽しみながら、歴史的な名所を巡ることができます。

ホスタイ国立公園

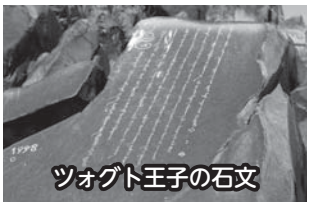
【モンゴル13世紀村】

トゥブ県エルデネ郡にある13世紀村テーマパークはウランバートル市の東約96㎞に位置します。村の広さは88㏊で、王様宮殿、牧民宿営地、書籍宮殿、職工宿営地、シャーマン宿営地を巡りながら、13世紀モンゴル帝国時代の生活の様子を見て、触れて、感じることができる観光名所です。

モンゴル13世紀村

【ツォグト王子の石文】

この石文はトゥブ県デレゲルハーン郡にあり、ツォグト王子（1581～1637年）が自分の姉に向けて1621年に書き残した石文です。石から不思議な音が響くことから、モンゴルでは「ドゥート石」（音を出す石）と呼ばれています。


ツォグト王子の石文

▶国際交流員のオギー

今月のモンゴル語
аялал（アヤラル）：旅行
байгаль（バイガル）：自然
үзэсгэлэнтэй（ウゼスゲレンティ）：美しい

第22回 モンゴル国際草原マラソン＆ボグドハン・ウルトラトレイル50㎞

世界で唯一のユニークな「草原マラソン」大会が、本市と友好関係にあるトゥブ県で開催されています。

今回は、トレイルラン（山岳レース）も開催されます。

※年齢など、参加資格は問いません（主催者側は、万一の事故の責任は負いません）。

開催日　8月19日㈰
場所　モンゴル国トゥブ県内の大草原＆ボグド山
種目　3㎞、5㎞、10㎞、ハーフ、50㎞トレイルラン
参加費　草原マラソン12,000円、50㎞トレイルラン15,000円
※別途、渡航費用・滞在費用などが必要
主催　モンゴル陸上競技連盟
共催　モンゴル国トゥブ県
申込・問合先　7月19日㈭までにモンゴル国際草原マラソン日本事務局（☎06-6941-2266 ホームページ：http://mongolia-marathon.org/）へ